

新役員紹介



■会長 わたなべ ひろこ氏

永きに亘りTDA理事長を勤めさせて頂き会員諸氏をはじめ多くの方々に支えられ創生期の任を無事果すことが出来ましたことを心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

明年2010年は創立15周年を迎えます。次なるTDA前進の為のステージを新しい人材に担っていただくべきと交代を決意致しました。新理事長寺井氏は関西で発足した当時よりTDAの歴史と共に協会を支え、また永らく副理事長として東西を結び、TDAの理念と使命のもとに会の発展に尽してこられた逸材であります。私共の活動に更なる発展と飛躍をもたらすことを確信してをります。

今後共、会員諸氏のご協力はもとより、官公庁機関、諸団体、諸企業等の皆様の変らぬご支援をお願い申し上げます。

私も微力ながら生命ある限り志を忘れず、一会員として責務を果してゆき度いと思いをあらたに致してをります。



■理事長 寺井 洋介氏

日本テキスタイルデザイン協会が設立・スタートしたのは、バブル崩壊後の厳しい環境にあった1995年の事で、以来、「テキスタイルデザインの社会的地位向上を図りたい」という当初の志を持ち続けて様々な活動を積極的に行い14年の歳月が過ぎ去りました。この間初代理事長上野昌男氏、2代理事長わたなべひろこ氏が卓越したリーダーシップを発揮され、任意の団体にも関わらずテキスタイルの関係業界をはじめ、行政・マスコミからも私達の協会の存在がようやく認められるようになってきました。

しかし今また100年に一度という世界的な経済環境の悪化の中にあって、製造業としての日本の繊維産業が国際化の荒波の中で活躍するフィールドを一層狭めつつあります。しかし厳しい環境の中にあっても世界に我が国の存在価値を示すのは品質への信頼感と日本文化を背景にしたデザイン力ではないかと考えます。近年、繊維製品に限らず様々な日本の製品が国際的に高く評価されるようになってきていますが、その背景には新技術もさることながら、品質への信頼とデザイン力による所が大きい